

「かわせみ会」便り

令和6年 3月号
俳句を楽しむ会



“激震、能登の嘆きで年明け”

年始早々、能登の大地震、飛行機の衝突事故、2024年辰年は、龍の乱で幕開けとなった。連日、連夜の悲惨な報道で全国民が心を痛めておられと思います。これを最後に今年は平和で過ごせる良き年であることを！ かわせみ会も更にレベルアップして行きます。

R5/12度の詠句

- ・ 散歩路夕陽散りばむ枯木群れ
- ・ 青空に紅く染めたる紅葉かな
- ・ 冬の朝川の浅瀬に鳥一羽
- ・ 三年ぶりはずむ話や忘年会
- ・ 朝陽射す王仁の杜は錦なす
- ・ 年用意妻が残せし干支切り絵
- ・ 師走の夜寺鐘走る喜寿も去り
- ・ 灯火した濡れて煌めく朽葉路
- ・ 老いたるも命漲る冬木立

R6/1月度の詠句

- ・ 妻病みて共に心労寒き日々
- ・ 年始の乱龍の怒りやただ祈る
- ・ 朝焼けに合せる指に触る東風
- ・ 元旦や一日だけの大家族
- ・ 梅つぼみ孫娘金賞に夢開く
- ・ 七草の粥煮つまりて独り鍋
- ・ 初詣願い合いしや家族群れ
- ・ 雨に濡れキラリ紅色寒椿
- ・ 覚めやらぬ野面を起す鋤始

メンバー紹介
11名



◆ 写真を見て一句 ◆

【12月】掃除

- ・ 大掃除仏前の母に見守られ
- ・ 神仏を迎へる前の大掃除
- ・ 年納め感謝と共に煤払い
- ・ 老いをれば真似事で良し煤払い

大掃除



季語問わず！
会員の方々の
投句、
待ってまーす。

【1月】初場所

- ・ 綱取りの懸かる初場所勇を鼓す
- ・ 初場所や着物美人の砂かぶり
- ・ まわし色気分を変えて初場所に
- ・ 触れ太鼓はためく幟り初場所や



毎月 第四木曜日 13:00～15:00 OB会館にて実施

担当幹事: 鳥越・園田・金子